

平成 20 年度 第 2 回地震リスクと企業継続性に関する小委員会 議事録

日 時 平成 21 年 2 月 27 日 (金) 14:00 ~ 17:00

場 所 土木学会 E/F 会議室

出席者 吉川、小丸(兼森代理)、大滝、神田、小野、篠原、小路、中村、広中、藤村、丸山、宮島、村地、大峯(矢代代理)、山田 15 名(名簿順、敬称略)。欠席 10 名

配布資料 資料 2 - 1 委員名簿

資料 2 - 2 第 1 回委員会議事録(案)

資料 2 - 3 SRM&BCP ホームページ

資料 2 - 4 WG 1 活動報告

資料 2 - 5 WG 3 活動報告

資料 2 - 6 キックオフシンポジウムほか

議 事

1. 第 1 回委員会議事録(案)の確認

第 1 回委員会議事録(資料 2 - 2)について大滝委員より説明がなされ承認された。

2. 各WGのテーマについて、WG幹事および担当者より活動報告がなされた。

WG 1 : 地震リスク解析・要素技術(資料 2 - 3)

活動概要および地震リスク解析のための地震動解析、 fragility 曲線と地震損失関数、耐カスペクトル法、Open Source Program の紹介。

WG 2 : 地震リスクマネジメントとリスクファイナンス

活動概要および地震リスクマネジメントの啓蒙と普及も目的としたモデルケースの検討
仮想都市の設定(特に、想定地震、被害想定など)について議論された。WG2 における、仮想都市に対する各種の SRM モデルケースの趣旨が理解された。

WG 3 : B C P の現状と課題

第 2 フェーズの B C P を展開するためのリスクの定量化

公的文献はガイドライン等が主となるが、自治体の例などがあれば他のWGも含めて、今後使えるのではないか。(文献調査は必要最小限にとどめているが、不足があればリストだけでも追加する)

→すでにかかなりの文献調査がリストアップ、整理されており、主要文献については購読する必要がある。

地震リスクだけでなく、他のリスクを含めた B C P の普及はどうか?(基本的には地震リスクが主である)

3. その他

・土木学会年次大会@福岡大学については、吉川委員長が調整する。

3/18 (水) 申し込み締め切り

- ・ホームページについて吉川委員長より紹介された。

副委員長の挨拶を掲載する。

委員会参加メンバー(代理委員)を含めた名簿に修正する。

議事録のアップロードなど、WG幹事は積極的に活用して下さい。

技術フォーラムへの投稿依頼。(現在、兼森委員より2編アップされているが、委員全員からの寄稿をお願いしたい)

- ・小路委員より、キックオフシンポジウム「リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計」および第39回土木計画研究発表会(春大会)について紹介された。

- ・次回委員会は平成21年7月28日(火)14:00~土木学会A会議室にて開催する。

以上 (記録:大滝)

2009.2.27 作成

2009.3.25 修正

2009.7.28 承認